

症例報告

演題名

			採点
症例報告の質	報告の目的 症例紹介 評価(初期評価) 介入の基本方針 実施計画 介入経過 結果(再評価) 考察	事例報告の目的を明確に記載されているか 本症例の治療に関わる個人因子、環境因子が記載されているか(年齢、疾患名、既往歴、現病歴、社会背景など) 対象者の主要な問題点に関わる評価が記載されているか(標準化された評価、観察評価を含む) 目標達成のためにどのような方針で作業療法を進めたか記載されているか 使用した課題、頻度など何を手段として、どのように関わったか記載されているか どのような経過をたどったか記載されているか 介入によって得られた数値的な変化、あるいは行動上の変化が記載されているか 結果で記述した変化についての解釈が記載されているか	
専門的価値	発展性 関連性 実用性 新規性	作業療法の発展に貢献するか 作業療法と関連しているか 実践のレベルを高めるのに役立つ症例報告か 革新性やオリジナルの視点はあるか	
抄録記述の質	一貫性 匿名性 読みやすさ	構造化され、症例紹介、評価、介入の基本方針、計画、経過、結果、考察が論理的に記述されているか 日付、場所、人名など個人が特定できないように記述してあるか 文法、文体などに統一性はあるか	
倫理的手続き キーワード 投稿規定		個人情報保護する手続きがとられているか(対象者の同意、倫理委員会の承認など) 作業療法keyword集から適切なkeywordが記載されているか、keyword集にないwordは()になっているか 題名、字数、文字の大きさなどが適切に記載されているか	

平均点

コメント

採点基準

- 4 大変良い
- 3 良い
- 2 可
- 1 不可

- ※1 倫理手続きや投稿規定は採点には含めないが、最終的に記載が不十分な場合は不採択とする。
- ※2 4件法で採点し、平均点が算出される。平均スコアが2点に満たない演題は不採択になる可能性がある。
- ※3 最終的な可否判定は学会長と学術研究グループ長が協議して行う。